

三重県内の道路交通量の推移（令和5年6月）

令和5年6月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

○前月との比較

県内10地点のうち、
2地点で増加しました。増加したのは津でした。
5地点で減少しました。最も減少したのは志摩でした。

○前年との比較

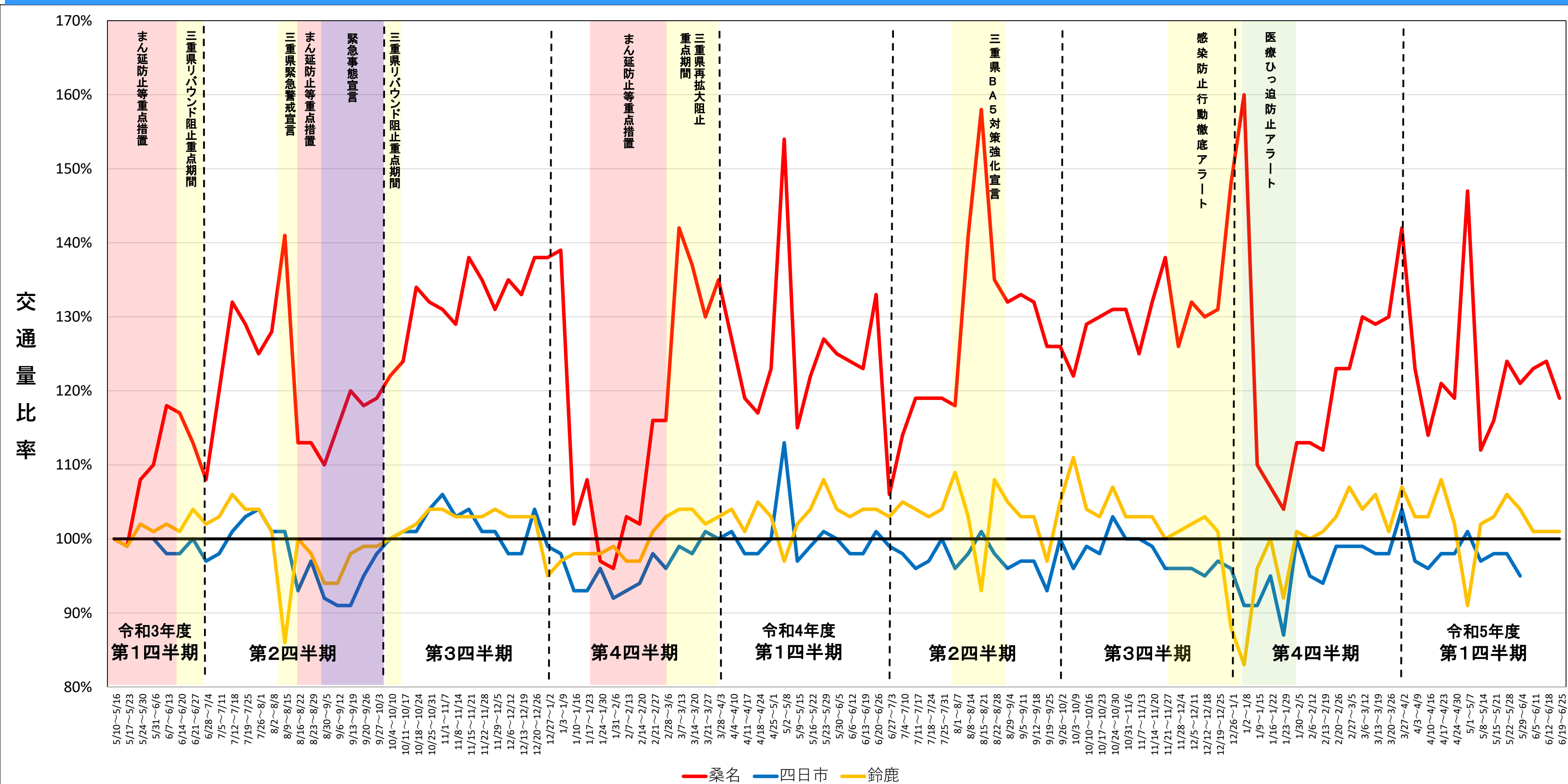
県内10地点のうち、
1地点で増加しました。増加したのは津でした。
7地点で減少しました。最も減少したのは志摩でした。

<県管理道路> 全車種・全日

地域		設置箇所特性	前月比 (対 R5.5)	前年比 (対 R4.6)
北勢	桑名	観光地周辺	-4%	-4%
	四日市	観光地周辺	欠測	欠測
	鈴鹿	観光地周辺	+2%	-2%
中勢	津	I C周辺	+3%	+1%
	松阪	I C周辺	±0%	±0%
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	-7%	-4%
	志摩	観光地周辺	-9%	-5%
伊賀	伊賀	観光地周辺	-1%	-3%
東紀州	尾鷲	I C周辺	±0%	-2%
	熊野	広域防災拠点付近	-6%	-4%

※各月の平均に対する増減としています。

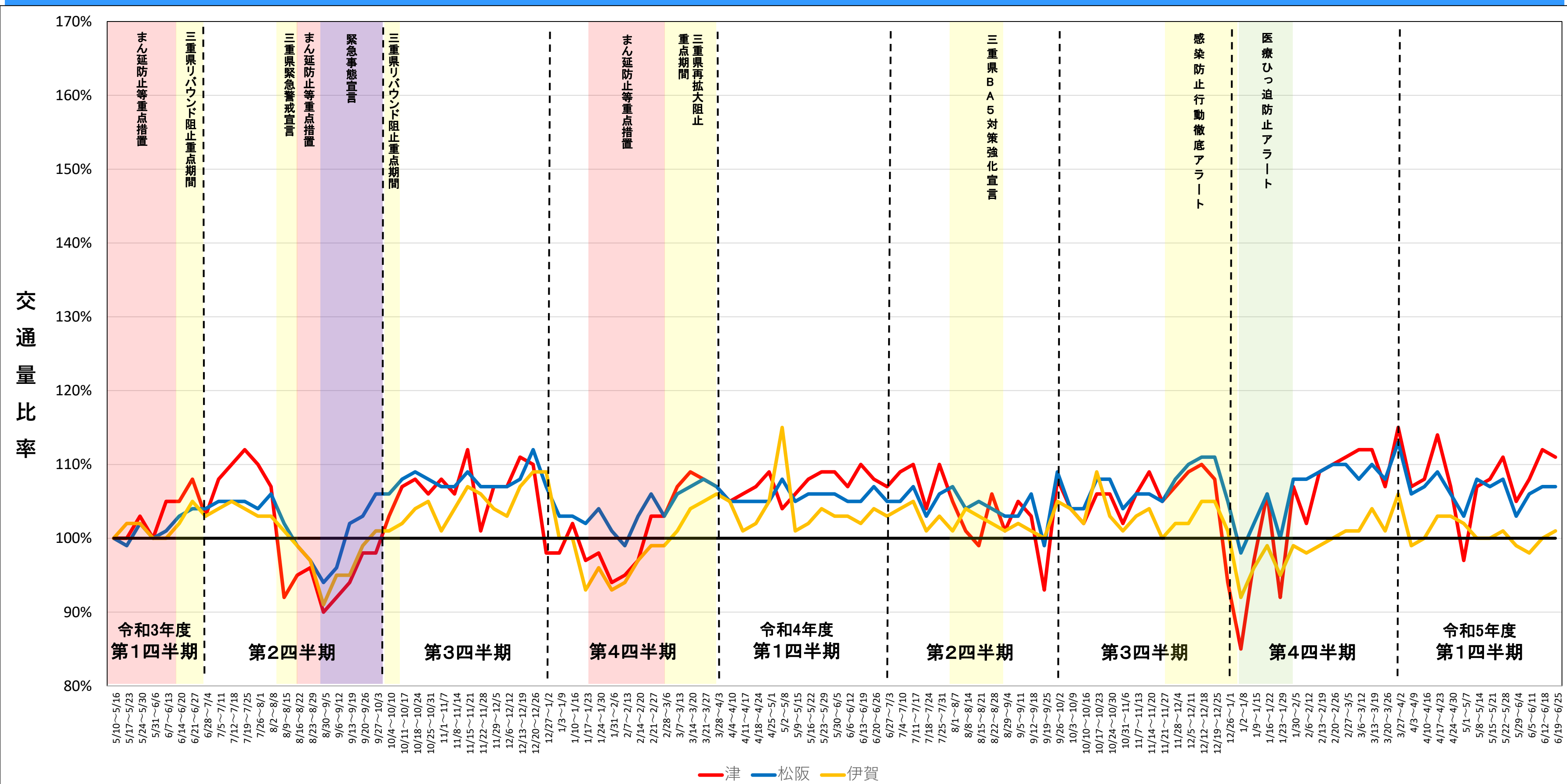
なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。



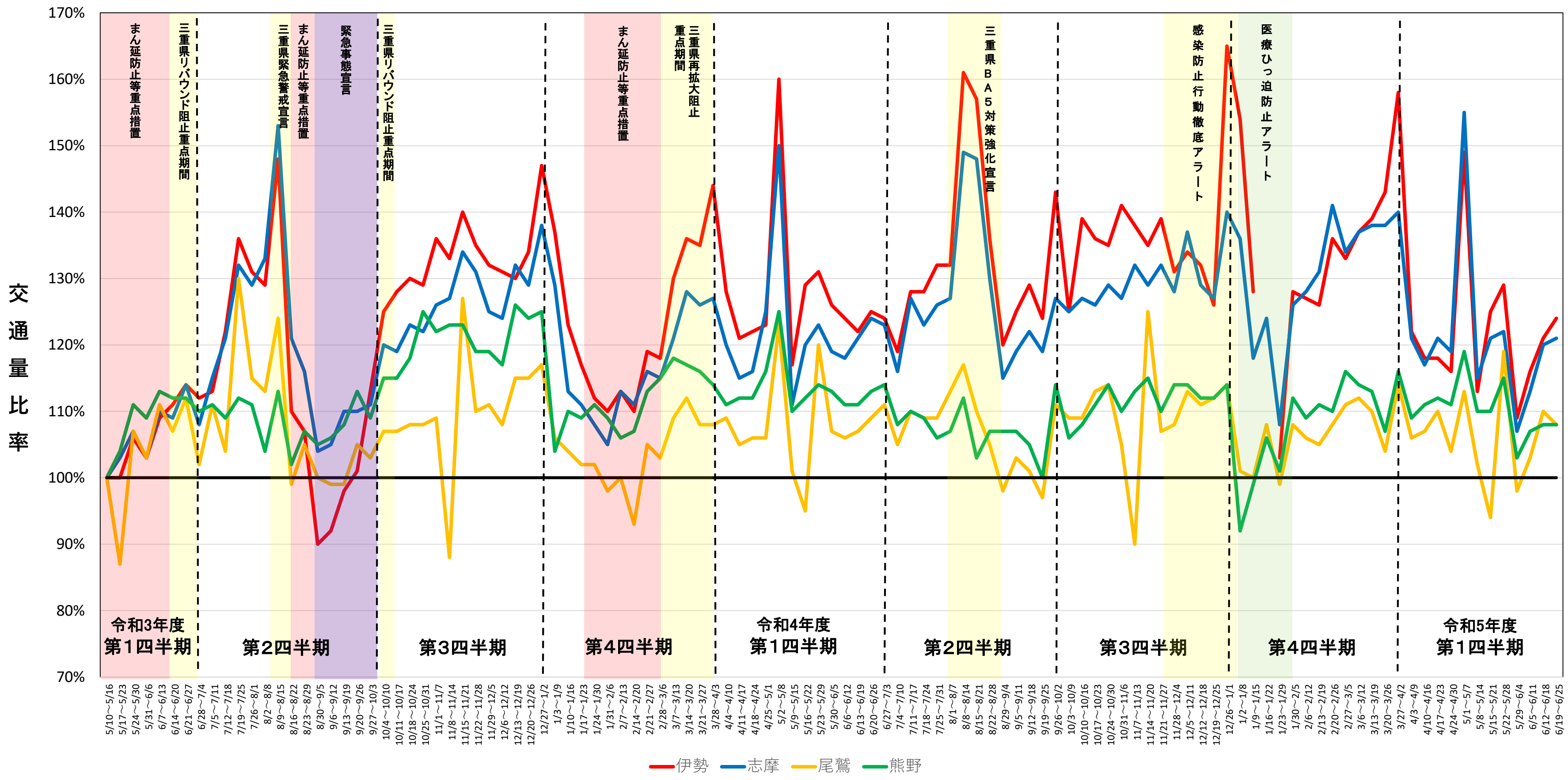
— 桑名 — 四日市 — 鈴鹿

※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示

※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています
 ※熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通前の尾鷲の交通量を補正しています